

1. 第1回岐阜市自然環境保全推進委員会 普及・活用部会 議事概要

- 開催日時 令和5年10月20日（金）14:00～15:00
- 開催場所 岐阜市役所14階 14-1会議室
- 出席委員 児島部会長、雉野副部会長、市来委員、塚本委員
- 議事
審議事項

- (1) 部会長及び副部会長の選出
 - ・部会長に児島委員、副部会長に雉野委員を選出
- (2) 普及・活用方法の検討について

(普及・活用についての意見)

 - ・環境教育を実施する際に、人間の行動が自然生態系に与える影響について考え、立ち止まる機会を作ってもらえるような内容とすることが望ましい。

(レッドデータブック等の活用についての意見)

 - ・幼稚園などの就学前の子ども達に対しても、積極的に環境教育を実施してもらいたい。
 - ・概要版の持ち運びやすい小さいサイズについては、データを加工して、自分でプリントしてミニ冊子を作ってもらえるようにしてほしい。
 - ・大人はスマートフォンで見てもらうのが一番良い方法であるので、ホームページ上で分類ごとに検索できるシステムにしてほしい。

その他

- ・第2回生物多様性シンポジウムを1月27日（土）に開催予定であることを報告。

2. レッドデータブック・ブルーデータブック2023の活用実績

- ・岐阜市ホームページに、ブック改訂についての記事を掲載。
- ・庁内イントラにて、岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック改訂についての記事を掲載し、市役所職員への周知を図った。
- ・広報ぎふ、岐阜咲楽において、ブック改訂についての記事を掲載し、市民への周知を図った。
- ・ブックのデータを市内小中学生のタブレット端末に配信し、小中学生への周知を図った。
- ・講座の中で、小学校2校、大学1校の延べ261人にブックを紹介。



広報ぎふ
7月1日号
掲載内容



岐阜女子短期大学の
講座の様子

3. 具体的な対応

■環境教育について

＜人間が自然生態系に与える影響についての普及、啓発＞

国内外来種についての理解を深めてもらい、人間が原因となっていることを周知することが大切。
また、その内容を市内の小中学校教員に対して周知を行う機会を設けるよう、学校指導課と協議した。

＜幼稚園など未就学児への環境教育の実施＞

岐阜東幼稚園（11月21日）とサニーサイドインターナショナル幼稚園部（1月17日）にて環境教育を実施。就学前の子ども達に、岐阜市の生きものに愛着をもってもらうことができた。
また、岐阜市の注目すべき生きものたちについて絵を書いてもらい、その絵を掲示したパネル展を市役所エントランスモールにて開催。（1月27日～31日）



未就学児に実施する際は、カタカナが読めない、言葉の意味を理解するのが難しいなど、概要版を自分で読むことが難しいため、レッドデータブックの写真を使用して、分かりやすく説明。

■レッドデータブック等の活用

- ・概要の小さいサイズを必要に応じて自分で作ることができるよう、概要版の一部データを加工して小さな図鑑が作成できるよう検討する。
- ・ホームページでの検索機能について、種名が分かればインターネット上で検索することは可能なため、ホームページ上で分類ごとに貴重種及び外来種を一部紹介することを検討する。

4. 今後の予定

今後は、普及・活用部会からの意見をもとに以下の取組を進める。

- ・環境教育実施の際に、国内外来種について周知し、人間が自然生態系へ与える影響についての理解促進を図る。
- ・レッドデータブック・ブルーデータブック2023の概要版を学校や自宅等で印刷してミニ版を作成できるよう、文字の大きさなどのデザインを一部修正する。
- ・ホームページ上で、分類ごとに絶滅危惧種と外来種を紹介できるようにする。